

公表日
平成23年9月29日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成23年度 球磨川水系水防関連検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 笠井 雅広 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成23年 9月29日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	17,955,000円(税込み)
予定価格	18,144,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	熊本県八代市萩原町1丁目708-2
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成23年 9月30日
履行期間(至)	平成24年 3月 9日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 平成23年度球磨川水系水防関連検討業務

2. 履行場所 熊本県八代市萩原町1丁目708-2

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
会社名：株東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：(092) 432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

出水時における適切な水防対応、情報発信を目的に実施するものである。

2) 業務の内容

本業務は、渡観測所における危険箇所の設定及びはん濫危険水位等の検討、家屋等浸水危険箇所における各観測所のはん濫危険水位の検討、洪水予測システムの水位予測精度の検討、パソコン向けの情報「早よ見なっせ球磨川」の携帯版のシステム整備について検討を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するため必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度において目的、条件、内容が適切に記載されていること、及び特定テーマの「球磨川の現状（降雨特性、流域特性）を踏まえて、はん濫危険水位及び洪水予測の精度向上を検討するまでの留意点について」に対する技術提案について提案内容を裏付ける類似実績について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査第一課長